

# 学年毎の目標の段階表【中学校 第2学年】

話すこと (I) → 『Spoken Interaction』 話すこと (P) → 『Spoken Production』  
 読むこと (音) → 『音読』 読むこと (理) → 『内容理解』

コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語理解・表現の能力				言語や文化についての知識・理解		
取組 ( ) / 継続		話題	内容	方法	程度	言語知識	文化理解	実施時期・方法
聞く (I)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対話の流れに留意し、関連のある話題を提供しながら、対話がスムーズに（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>新しい話題を提供しながら対話をすすむように（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>相手の話で自分の言葉で感想や付加しながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>相手の話で自分の言葉で感想を付け加えながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>相手の話で「Really?」「Me, too.」等、驚きや感想の言葉をつけ加えながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>間違えることを恐れず英語を（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>相手を見て、話し手に注意をはらって（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>笑顔等で話し手をリラックスさせながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>理解できないことを表情等で示しながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>うなずいたり、「OK」等の表現を用いたりして、理解していることを示しながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> <li>分からない語句等があっても、類推しながら（積極的に）聞き続けている（聞いている）。</li> </ul>	自分自身や身近な生活、自分を取り巻く社会などについて	話の概要や要点を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 語句や文から場面や状況をとらえて</li> <li>・ 英語の音声の特徴をとらえ、大切な言葉や強勢のある言葉を手がかりにしてより詳しく知りたいことについて問り返しをしたりしながら</li> <li>・ 分からないことについて質問して理解しながら</li> <li>・ より詳しく知りたいことについて質問して理解しながら</li> <li>・ 大切な言葉や強勢のある言葉を手がかりにして聞き取りにくかったときに自信のない言葉を上昇口調で繰り返し、相手に確認しながら</li> <li>・ 話の内容のポイントを繰り返すことで、理解していることを、伝えながら</li> <li>・ 大切な言葉や強勢のある言葉を手がかりにして聞き取れない時や理解できない時に「Pardon?」「One more time, please.」等で繰り返しを求めながら</li> </ul>	30 語前後、6～7 文程度の英語を正しく聞き取ることができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元テスト</li> <li>・ 中間テスト、期末テスト</li> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ Lesson 4 (町紹介)</li> <li>・ Lesson 5 (オーストラリア紹介)</li> <li>・ Lesson 7 (インタビュー)</li> </ul>
話す (I)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つなぎ言葉を用いて、不自然な問を埋めながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 自分の考えや気持ち、具体例を述べるなど、話題を提供しながら（積極的に）対話し続けている（話している）。</li> <li>・ 質問を織り交ぜて聞き手を話題に巻き込むように（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 聞き手の表情を見るなど、話を理解しているか確認しながら（積極的に）話している（話している）。</li> <li>・ 間違えることを恐れず英語を（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 相手を見て、話し手に注意をはらって（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 笑顔等で話し手をリラックスさせながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 「OK」等の表現を用い、聞き手が理解しているか確認しながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> </ul>	自分自身や家庭、学校、自分を取り巻く社会について	自分の考えや気持ち、その理由、体験や事実等を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聞き手の理解に応じて別の表現に置き換えたり、より詳しく説明したりしながら</li> <li>・ 順序立ての言葉を使うなどして、話題の展開を整理しながら</li> <li>・ 聞き手と立場や気持ち、場面や状況に応じて適切な表現を用いて</li> <li>・ 結論を先に述べて、具体例をあげたり、説明をじたりして</li> <li>・ 相手や理解しにくい時に、反対語や例を示したり、絵を描いたりして説明を加えながら</li> <li>・ 大切な部分に強勢を置いたり、大切な部分を繰り返したりして、伝えたいことを強調しながら</li> <li>・ 相手や理解しにくい時に、身振り、手振り等で説明を加えながら</li> <li>・ 英語特有の音リズム、イントネーションで、発音しながら</li> <li>・ 聞き手に伝わる適切な音量と明瞭な発音で</li> </ul>	5～6 往復程度の正しい英語で話すことができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ Lesson 5 (オーストラリア紹介)</li> </ul>
話す (P)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つなぎ言葉を用いて、不自然な問を埋めながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 自分の考えや気持ち、具体例を述べるなど、話題を提供しながら（積極的に）対話し続けている（話している）。</li> <li>・ 質問を織り交ぜて聞き手を話題に巻き込むように（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 聞き手の表情を見るなど、話を理解しているか確認しながら（積極的に）話している（話している）。</li> <li>・ 間違えることを恐れず英語を（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 相手を見て、話し手に注意をはらって（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 笑顔等で話し手をリラックスさせながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> <li>・ 「OK」等の表現を用い、聞き手が理解しているか確認しながら（積極的に）話し続けている（話している）。</li> </ul>	自分自身や家庭、学校、自分を取り巻く社会について	自分の考えや気持ち、その理由、体験や事実等を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成を工夫してまよまよ話しながら</li> <li>・ 順序立ての言葉を使うなどして、話題の展開を整理しながら</li> <li>・ 3 段階構成など、全体の構成を整えて</li> <li>・ 結論を先に述べて、具体例をあげたり、説明をじたりして</li> <li>・ 大切な部分に強勢を置いたり、大切な部分を繰り返したりして、伝えたいことを強調しながら</li> <li>・ 相手や理解しにくい時に、反対語や例を示したり、絵を描いたりして説明を加えながら</li> <li>・ 相手や理解しにくい時に、身振り、手振り等で説明を加えながら</li> <li>・ 絵や写真、具体物等を指し示して分かりやすく</li> <li>・ 英語特有の音リズム、イントネーションで、発音しながら</li> </ul>	40 語前後、8 文程度の英語で話すことができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ Let's Talk 1～7 (オリジナルスキット)</li> <li>・ LESSON 4 (町紹介)</li> <li>・ LESSON 6 (将来の夢発表)</li> <li>・ LESSON 7 (インタビュー、プレゼンテーション)</li> </ul>
読む (音)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み間違えたり、詰まったりしたときに（積極的に）読み直して音読し続けている（音読している）。</li> <li>・ 間違えることを恐れず（積極的に）音読し続けている（音読している）。</li> <li>・ 読み間違えたときに読み直して積極的に音読し続けている（音読している）。</li> </ul>	自分自身や家庭、学校、自分を取り巻く社会について	書き手の考えや気持ち、その理由等を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 声色、読む速さ、声量、明瞭さ、間の取り方等に留意して、場面や状況、登場人物の気持ちを感情豊かに表現しながら</li> <li>・ 場面や登場人物の気持ちを表現しながら</li> <li>・ 語の長さやローマ字読み、アルファベットのもつ音に加え、発音と綴りの関係性を手がかりにしながら、声量や明瞭さに留意して</li> <li>・ 音声の5項目に留意して</li> <li>・ 文字の形や語の長さ、ローマ字読みやアルファベットのもつ音を手がかりにしながら、声量や明瞭さに留意して</li> <li>・ 語の基本的な強勢を留意して</li> <li>・ 現代の標準的な発音で</li> <li>・ 見本と見比べながら、声量や明瞭さに留意して</li> </ul>	150 語前後、20 文程度の英語を音読することができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ Let's Read 1 (A Pot of Poison)</li> <li>・ Let's Read 2 (Landmines and Aki Ra)</li> </ul>
読む (理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分からない語句や表現がある場合には、辞書を活用したり、理解できる語句から類推したりして（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ テキマやジャンル、英文の量に囚われず、内容を理解しようと英文を読む活動に（積極的に）取り組んでいる（取り組んでいる）。</li> <li>・ 繰り返し読んで読み直したり、読み直したりして（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ より多くの英文を（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ 分からない語句や表現がある場合には、辞書を活用して（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ 分からない語がある場合には、ワークシートを活用して（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ 内容を理解しようと（積極的に）単語を読み続けている（読んでいる）。</li> <li>・ 読み方が分からない場合に、イラスト付き単語カードを手がかりにして（積極的に）読み続けている（読んでいる）。</li> </ul>	自分自身や家庭、学校、自分を取り巻く社会について	書き手の考えや気持ち、その理由等を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段落ごとの要点をとらえながら</li> <li>・ 語句や文から場面や状況をとらえて</li> <li>・ 接続詞や副詞、代名詞等を手がかりに、5W1Hに着目して</li> <li>・ キーワードやトピックセンテンス、サポーティングセンテンスをとらえながら</li> <li>・ 学習した単語の知識を活用して</li> <li>・ 文中にある大切な内容語を手がかりにして</li> </ul>	150 語前後、20 文程度の英語で書くことができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元テスト</li> <li>・ 定期テスト</li> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ LESSON 1、2 (忘れられないエピソード)</li> <li>・ LESSON 3 (環境宣言)</li> <li>・ Let's Read 1</li> <li>・ Let's Read 2</li> </ul>
書く (I)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うまく書けないところがある場合には、知っている語句や表現を用いたりして（積極的に）書き続けている（書いている）。</li> <li>・ うまく書けないところがある場合には、（積極的に）辞書を活用して書き続けている（書いている）。</li> <li>・ 間違えることを恐れず（積極的に）単語や文を書き続けている（書いている）。</li> <li>・ 間違えることを恐れず、アルファベットの大文字、小文字を（積極的に）書き続けている（書いている）。</li> <li>・ 分からない文字がある場合には、見本を調べ、それを手がかりにして（積極的に）書き続けている（書いている）。</li> <li>・ 見本を手がかりにして（積極的に）書き続けている（書いている）。</li> </ul>	自分自身や家庭、学校、自分を取り巻く社会について	自分の考えや気持ち、その理由、体験や事実等を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 段階構成など、全体の構成を整えて</li> <li>・ 肯定文や疑問文、否定文を区別する語順や語形の変化に注意して</li> <li>・ 読み手や場面、状況に応じた表現を用いて</li> <li>・ 文の構成要素である主語、動詞、目的語、補語などの語順に注意して</li> <li>・ 主語と動詞を的確にとらえて</li> <li>・ 読み手が理解しやすいように単語と単語の間に適切な間隔を空けて</li> <li>・ 語や文における大文字、小文字を正しく使い分けて</li> <li>・ 文の内容に合わせて、符号を正しく用いて</li> <li>・ 読み手が理解しやすいように、文字と文字の間隔が整った、ひとまとまりの単語</li> <li>・ 正しい文字の大きさや位置で</li> <li>・ 読み手が理解しやすいように丁寧に</li> <li>・ 形や4線を意識して</li> </ul>	30 語前後、5 文程度の英語で書くことができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元テスト</li> <li>・ 中間テスト、期末テスト</li> <li>・ パフォーマンステスト</li> <li>・ LESSON 1、2 (忘れられないエピソード)</li> <li>・ LESSON 4 (平和学習レポート)</li> <li>・ LESSON 6 (偉人紹介)</li> </ul>